

## 日中一時支援・短期入所サービス（併設空床型）

○在宅の障がい児を、家庭で養育が出来ない場合に、一時的に当学院でお預かり（日帰り、宿泊）して、支援を行います。

### 【ご利用可能な方】

○日中一時支援事業  
寝屋川市、枚方市、四条畷市、大東市、交野市、守口市、門真市にお住まいの方。

○短期入所サービス  
大阪府下全域にお住まいの方。

### 【利用定員】

2名

※併設空床型のため、入所定員に空きがある場合は、2名以上の利用が可能です。

例えば...

「放課後仕事が終わるまでの時間、利用したい」「休日に仕事が入ってしまった、一人で留守番させられないが、見てくれる人がいない」など、お困りの際にも、ご利用いただいております。

日中一時支援・短期入所サービスをご利用になるには、事前に利用申し込み（契約）が必要となります。  
ご契約の際には、ご家族の方や、ご本人様からお話を伺い、施設見学をしていただきます。

◇ご利用に関するご相談や、施設見学等のご連絡は随時お受けいたしております。詳しくは、担当者までお問い合わせください。  
（ホームページにも、「ご利用の流れ」を掲載しております）



電車：京阪電車「寝屋川市駅」下車

バス：寝屋川市駅西口より、乗車  
「仁和寺」バス停下車後、  
淀川方面 徒歩10分

車：国道1号線を京都方面を  
向かい、「仁和寺本町北」  
交差点右折してすぐ。

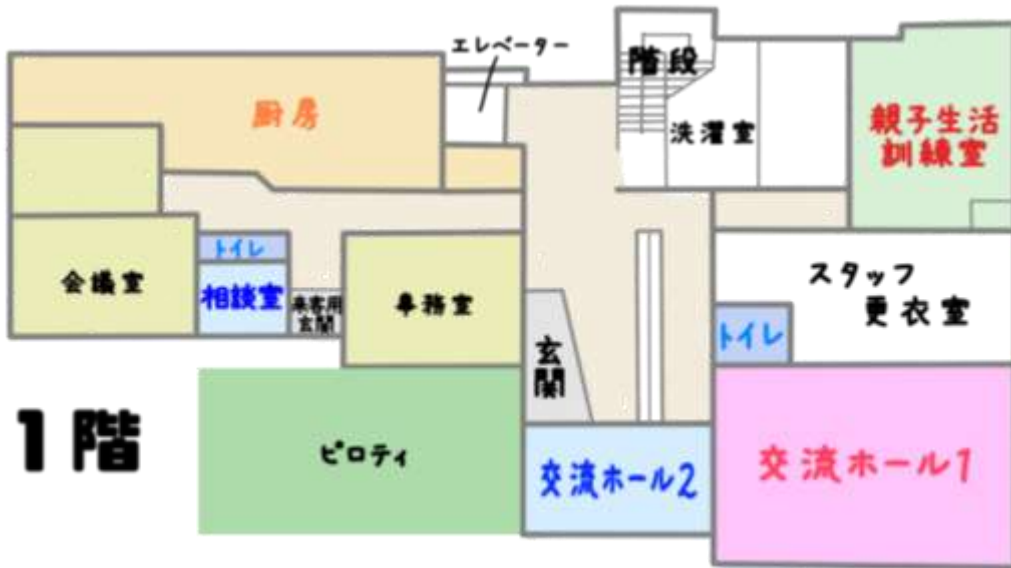
# 福祉型障がい児入所施設

# 月の輪学院



## 社会福祉法人 月の輪学院

〒572-0076  
寝屋川市仁和寺本町2丁目3番3号  
TEL (072) 826-0619  
FAX (072) 839-3382



# 1階

## 行事

外出行事では皆で楽しむことはもちろん、施設や学校では普段学ぶことができない「社会経験」をするための機会にもなっています。例年行ってきた行事のほかに、地域の方との交流を持つようなイベントなど、月の輪学院にしかないイベントも開催していきたいと考えています。



## クラブ活動

現在、「手芸クラブ」と「運動クラブ」があります。参加を希望する利用者とともに、月1、2回ほど休日にクラブ活動をしています。また、今後は各ユニットにあるキッチンを使用してお菓子作りや調理活動も計画しています。

## 事業内容

小規模ユニット制により、家庭に近い環境で子どもたちの生活を支援します。また、障がい児相談支援事業も新たに開始予定です。地域の皆さま、障がい児、保護者にとってなくてはならない施設を目指します。

### ①生活支援

安全かつ安心して生活が送れるよう配慮して、子どもたちひとりひとりの発達と自立を目標に個別支援計画に沿って支援します。

### ②学校教育

地域の支援学校など、子どもの障がいの状況に依りて、適切な学校教育が受けられるように、学校や関係機関と連携して援助しています。また、学校卒業後の進路についても、一緒に考えていきます。

### ③障がい児相談支援事業

障がい児の抱える課題の解決や、適切なサービスの利用に向けてケアマネジメントにより、きめ細かく相談・支援を行います。家族全体を支えることを基本として捉え、本人の安定した生活に結び付けていきます。

#### ○相談支援事業所 月の輪○

【営業日・時間について】

月曜日～金曜日（祝日・12/28～1/5までを除く）

10:00～16:00

詳しくは、月の輪学院までご連絡ください。

## 法人事業

### ○障がい者地域生活援助（グループホーム）

- 寝屋川市内に5ホーム
- ☆やわらびの家（定員7名）
- ☆すずらんの家（定員5名）
- ☆りんの家（定員6名）
- ☆ひまわりの家（定員3名）
- ☆もくれんの家（定員6名）

### ○認知症対応型高齢者グループホーム

- ☆つがまの家（定員9名）

ホームページに詳細を掲載しております。

## 法 人 沿 革

- 昭和11年 年少教護「月の輪寮」として発足
- 27年 社会福祉法人月の輪学院に種別変更
- 51年 緊急一時保護事業開始
- 平成9年 グループホーム「点野の里」開設
- 14年 同「点野の里」を「やわらぎの家」に改め、  
移設開設
- 18年 高齢者グループホーム「つかまの家」開設
- 27年 設立80周年  
障がい者グループホーム「かりんの家」廃止

「月の輪学院」の前身施設「月の輪寮」発足から、今年で80周年を迎えました。

## 理 念

入所児童の意思および人格を尊重するとともに  
児童が安心して、安全かつ心豊かに日常生活が  
送れるよう自立支援に努めます。

## 方 針

入所児童が、安心して楽しく生活できるような  
安全管理に努めるとともに良質な福祉サービス  
の提供と地域との交流などにより開かれた施設  
づくりを目指します。



月の輪学院ホームページ  
<http://tsuki-no-wa.com/>  
毎週全曜日、ブログも更新中です

## 交流ホール

普段はユニットに分かれた子どもたちが一緒に遊んだり、活動できる場です。学院内の行事に使用したり、研修を行う他に、地域の方にも開放し、どなたでも利用可能な多目的ホールです。

また、テラスは、ビロティが一望でき、日の光が差し込む明るく開放的な場所です。面会等にも利用できます。

どちらも、地域の方の交流を通じ障がい児に対する理解を深めていただくスペースとしての役割もあります。お気軽にお立ち寄りください。



交流ホール1



交流ホール2 (テラス)

## 相談室



保護者の方や、ケースワーカー、関係機関の担当者との面会・カンファレンス等に利用します。また、相談支援事業において、相談支援専門員を中心に、相談をお受けする部屋となります。「誰に聞いたらいいかわからない」「こんなこと、聞いていいのかな？」等、小さな悩み事も、ご相談ください。

## 親子生活訓練室

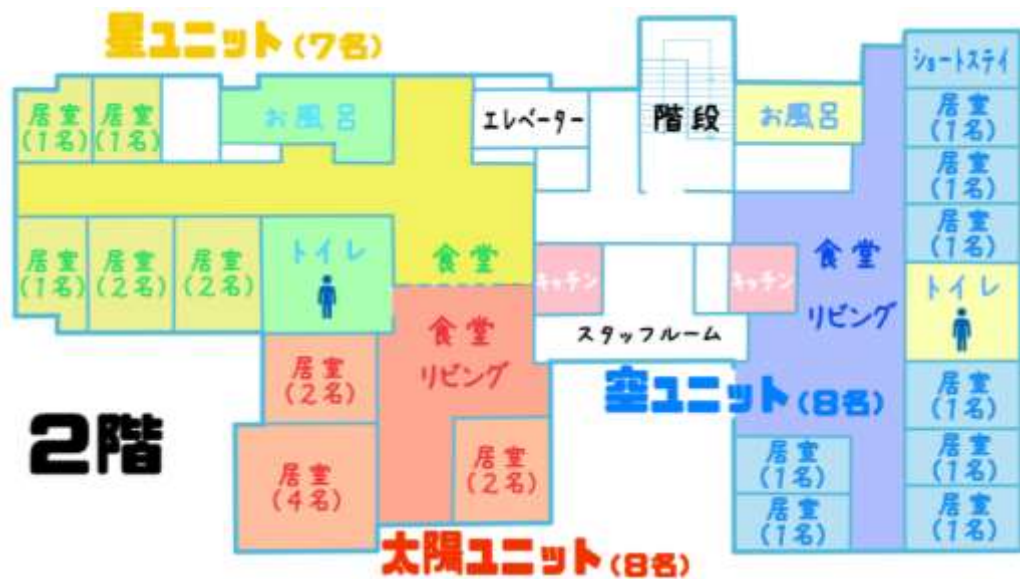
地域で自立した生活を送るための「自活訓練」を行ったり、家庭復帰を目指した親子関係の再構築のために、一緒に生活する部屋としての機能を備えています。



## 一日のスケジュール



学校がある日の場合の例です。  
余暇時間には自室やリビングで、テレビ・ゲーム・宿題など一人ひとりにあった過ごし方をします。  
休日には、各ユニットで集まったり、交流ホールや近くの河川敷へ行って運動したり、クラブ活動を行ったりします。



### 小規模ユニット制

各階3つずつ、計6つのユニットでの小規模ユニット制を取り入れています。障がいの程度や、年齢によってグループ分けを行うことで、ニーズにあった支援を行います。  
1ユニット6〜8名の少人数の生活になります。食事や洗濯等もそれぞれのユニットで行う等、これまでより家庭に近い環境で、ひとりひとりにさらに寄り添った支援を行います。

各階・ユニットごとにダイニングやリビングがあることも特徴です。リビングは子どもたちが集まってテレビを見たり、遊んだり、団らんするスペースです。

